



2 エッセイ／“おかね”を語る
あっこの楽しい節約生活 タレント 松本明子



4 インタビュー／扉を開く
藤森照信 江戸東京博物館館長・建築家・建築史家
建築の探究者が魅せる未来への架け橋

9 地域の底力——福岡県柳川市
掘割が心をつなぎ未来への挑戦を生む

16 対談／守・破・創
原晋 青山学院大学陸上競技部長距離ブロック監督、同大学地球社会共生学部教授

植田和男 日本銀行総裁
学生スポーツの「勝利」を求めて青学駅伝チームが構築した組織力

20 FOCUS → BOJ 54 日本銀行大阪支店
現場最前線に吹く「新しい風」

日本銀行のレポートから
24 「経済・物価情勢の展望」（展望レポート）— 2026年4月—

26 「金融システムレポート」— 2026年4月—

32 暮らし・きんゆう塾
資産形成の出発点 ——生活設計と家計管理から始めるお金の整理

33 トピックス
国際コンファランスを開催 ほか

35 AIR MAIL from Basel
世界の中央銀行が集う街：三国国境都市スイス・バーゼル



表紙のことば

表紙の店舗は、日本銀行佐賀事務所が昭和二十一年（一九四六）二月に駐在員事務所として開設した際に入居した、佐賀中央銀行佐賀支店の建物です。

江戸時代より商人の町としてにぎわったこのエリアは、明治時代以降、銀行店舗が林立し、金融街の様相を呈しました。この建物は、大正十四年（一九二五）に竣工し、昭和九年（一九三四）に石造りの外観に改築。古代ギリシャ建築様式（ドーリア式）の四本の円柱が重厚さを際立たせています。

昭和三十年（一九五五）に佐賀中央銀行が合併した後は、佐賀銀行呉服町支店として使用されました。平成十一年（一九九九）には銀行店舗としての役目を終えましたが、今も佐賀市歴史民俗館として整備・保存される旧古賀銀行や旧三省銀行等の建物とともに、長崎街道や裏十間川周辺のレトロな街並みを形成しています。

日本銀行は、お金の単位「円」を決めた大隈重信や、本店本館の設計者・辰野金吾など、佐賀県出身の偉人と縁があります。開設八〇周年を迎えた佐賀事務所は、これからも佐賀県の金融経済の健全な発展に貢献できるよう、地域の皆さまとの縁を紡いでまいります。

裏表紙の写真は、佐賀銀行所蔵のものです。



表紙・画 北村公司